

かなしみ

キコウ

胸にたまったかなしみを  
私はどうすればよいのか  
雑踏に埋もれたあのビルも  
人もみな 枯れ木だ

目は褪せて かえりみず  
息も薄い  
望みのない私は  
遠い海に沈む

街は灰色にうごめき  
空と木だけが群青  
私はかなしみに覆い尽くされる  
私は伽藍のような明日が欲しい

子どもであったわたし

子どもであったわたし  
葉っぱのいろあい  
緑と 黄いろの

木の枝、細くてごつごつした

子どもであったわたし  
となりの人と 瞳を合わせて  
口いっぱい、わらう  
しんと息をすいこむ

キコウ

子どもであったわたし  
灰色の建物  
うすい水いろの空  
白っぽい、ゆうやけ  
どこかの場所

子どもであったわたし  
どこへいくの  
ぐつぐつ 哀しいきもち  
うすい瞳  
そこにいるの  
子どもであったころの、わたし